

令和7年第9回美郷町議会定例会 行政報告より

※内容を一部編集しています

(8月6日からの大雨に伴う災害対応について)

はじめに、8月6日からの大雨に伴う災害対応について報告いたします。8月6日、災害級の大雨となる可能性が高いとの予報を受け、午後4時に美郷町災害警戒部を設置し、テレビ回覧板、町公式LINEや防災メールなどで注意を呼び掛けました。その後、天候の回復を受け、翌7日午前8時30分に警戒部を解散いたしました。その後も散発的な強い雨はありましたが、一連の大雨による被害は確認されておりません。

(美郷町産米を活用した取り組みについて)

次に、美郷町産米を活用した取り組みについて報告いたします。8月19日、栄養とおいしさを両立した「金芽米」を活用した取り組みを推進するため、秋田おぼこ農業協同組合及び東洋ライス株式会社と包括連携協定を締結いたしました。秋田おぼこ農業協同組合が集荷し、東洋ライス株式会社が独自技術により精米した美郷町産「金芽米」を活用し、学校給食での提供や食育推進、農業振興、町民の健康増進、地域活性化などに連携して取り組んでまいります。

現在予定している具体的な取り組みについてですが、学校給食での「金芽米」の提供につきましては、新米に切り替わる11月から、あきたこまちの「金芽米」を提供する予定としているほか、ふるさと納税返礼品として10月から「金芽米」を追加し、11月からの発送を予定しております。また、道の駅美郷と美郷屋での店頭販売を11月から開始し、併せて道の駅レストランでは、選択可能なご飯の種類に「金芽米」を追加し、提供する予定です。

その他にも「金芽米」を広げるための取り組みとして、特別養護老人ホームやグループホームなどでの導入を検討していただくため、町内で高齢者施設を運営している法人に対し、定員1人あたり2食分を提供す

ることを予定しております。

(定額減税補足給付金(不足額給付)について)

次に、令和6年度に実施された定額減税に伴う補足給付金に、不足が生じた方に対して給付する、不足額給付金について報告いたします。対象と見込まれる方に7月18日から順次確認書等の書類を送付し、8月29日現在で、1,697人に対し5,622万円の支払い手続きを完了しております。

(価格高騰に伴う経済支援対策について)

次に、価格高騰に伴う経済支援対策について報告いたします。介護保険施設及び障害者支援施設に対して光熱水費等及び食材料費を助成する「社会福祉施設等物価高騰対策支援事業」についてですが、介護保険施設は14事業者29施設に対し296万450円、障害者支援施設は4事業者18施設に対し82万4,200円の支払い手続きを完了いたしました。

(みさと重点テーマに係る事業について)

次に、第3次美郷町総合計画における「みさと重点テーマ」に係る事業について報告いたします。

一つ目は「快適さ向上」についてですが、水源涵養充実事業として、6月19日、七滝「水の森」植樹事業を実施し、町内の小学4年生児童と関係者など208人が、ブナの苗木200本を植樹いたしました。

二つ目は「豊かさ実感」についてですが、ふるさと教育・キャリア教育推進事業として、7月23日から7月28日まで「ミズモの郷キャリアスクール」を実施いたしました。町内42事業所からご協力をいただき、町内小学校の5、6年生児童218人が職場体験活動を行いました。

また、連携企業スポーツ活動推進事業関連として、6月7日、ヨネックス株式会社との連携事業「バドミントン教室」を開催いたしました。リオデジャネイロオリンピック女子ダブルス優勝のオリンピック 高橋

礼華（たかはし あやか）氏を講師に迎え、中学生及び町内のバドミントン関係者あわせて96人が参加されました。

三つ目は「活力・賑わい創出」についてですが、作物転換総合支援事業として、株式会社テクノブル及び美郷雪華生産組合と締結した生産委託契約に基づき、美郷雪華348キログラムが株式会社テクノブルに初出荷されております。

また、生薬の里美郷構想推進事業として、7月13日、旧花岡スキー場跡地にて、薬樹の森づくり活動植樹事業を実施し、公益社団法人東京生薬協会会員と関係者など72人が、ホオノキの苗木100本を植樹いたしました。

（各課の個別の取り組みについて）

次に、各課の個別の取り組みについて報告いたします。

はじめに、総務課関係ですが、今年度の前期職員採用試験は、大学卒業程度を対象とした一般行政職をはじめ5区分で募集を行いました。第1次試験を全国のテストセンターで受験できる方式で実施した結果、47人が受験し、6人を採用候補者名簿に登録いたしました。

次に、住民生活課関係ですが、8月23日に開催された「第62回秋田県消防操法大会・小型ポンプ操法の部」において、町消防団第2分団が3年連続で優勝いたしました。

令和8年5月26日以降、戸籍に氏名の振り仮名を記載する新制度のため、振り仮名の通知葉書を8月8日に発送いたしました。通知に記載されている振り仮名に誤りがある場合には令和8年5月25日まで届出をして頂く必要がありますが、相違ない場合は届出不要となります。

次に、福祉保健課関係ですが、5月22日から順次開催していた早朝総合健診の結果説明会が7月4日で終了いたしました。各健診の受診状況は、特定健診は、対象者3,121人のうち1,432人が受診し、各種がん検診は、大腸がん2,807人、胃がん1,753人、肺がん2,931人、乳がん731人、子宮がん588人、前立腺がん1,215人が受診しております。今後は、2日間の追加健診や医療機関での

受診を勧奨し、受診率向上に努めてまいります。

次に、商工観光交流課関係ですが、6月7日から6月29日までの23日間「美郷町ラベンダーまつり」を開催し、飲食ブースの設置やラベンダーの苗の販売などの各種物販、ご当地キャラによるイベント、ラベンダーの摘み取り体験などの催しを行いました。春先の天候不順や気温の低下などの影響で、例年より開花が遅れたものの、期間中は7万2,000人の方にご来園いただきました。

また、美郷雪華を活用したヘアケア商品が今年の8月下旬から発売されるのに合わせ、商品の販売メーカーであるアンド・ナイン株式会社の協賛により、ラベンダー育成協力金に募金いただいた方へ、シャンプーなどサンプルを配布するイベントをまつり期間中に行いました。アンド・ナイン株式会社の社長が美郷町出身というご縁もあり、9月にもこの商品販売に合わせたプロモーション企画を、町内の温泉施設や飲食店で行う予定です。

次に、農政課関係ですが、7月末現在において、少雨等により農業用水が不足している状況であったことや、当面まとまった量の降雨が見込めない状況であったことから、限られた農業用水の有効活用を支援し、悪影響を緩和するため、農業用水渇水対策支援事業を創設して対策を講じており、関連予算を専決処分し、本定例会に議案を提出しております。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

なお、渇水による農業への影響ですが、一部水田において水稻の生育不良が懸念されますが、収穫に合わせて影響が顕在化してくると思われるので、農業関係団体と情報共有しながら影響の把握に努めてまいります。

8月29日現在、鳥獣被害対策実施隊により、熊28頭、猪9頭、鹿5頭を捕獲しており、引き続き捕獲用檻やくくり罠を設置するとともに、防災無線や町ホームページ等で注意喚起を図ってまいります。

次に、建設課関係ですが、6月から8月末までの主な工事発注状況については、舗装補修工事6件、塗装工事1件、管工事1件、道路維持工

事2件、業務委託として設計業務3件、橋梁点検業務2件、道路維持業務5件を発注し、発注率は86.3%となっております。

また、上下水道の企業会計と特別会計では、工事が施設改修工事5件、業務委託等として、施設保守点検業務2件を発注し、発注率は79.4%となっております。

次に、教育推進課関係ですが、8月18日から8月22日まで、タイ王国ノンタブリー県第一初等教育局との教育交流協定に基づく、アニューラチャプラシットスクールへの5回目の訪問交流を実施いたしました。参加した美郷中学校の生徒12人は、文化の違いを肌で感じる機会として、授業への参加や、ホームステイ、タイの伝統文化などを体験しました。

千畑小学校と東京都港区立御田小学校との49回目となる交流が行われ、7月25日に、御田小学校の児童23人が美郷町で、8月8日に、千畑小学校の児童8人が東京で、それぞれ2泊3日で交流活動を行いました。また、8月27日から8月28日まで、仙南小学校と東京都文京区立千駄木小学校との交流として、6回目となる仙南小学校への訪問が行われ、千駄木小学校の児童20人が来町されました。なお、仙南小学校の児童は来年1月に千駄木小学校を訪問する予定です。

次に、生涯学習課関係ですが、7月19日、美郷町公民館にて自衛隊コンサートを開催いたしました。今年度は美郷町では初となる海上自衛隊東京音楽隊を迎え、当日は約400人が観覧されました。

7月26日、8月2日に美郷町公民館を主会場、北ふれあい館、中央ふれあい館をリモート会場として「美郷カレッジ」を開催いたしました。令和7年度の共通テーマを「新（しん、あらた）」とし、7月26日は、日本航空株式会社執行役員ソリューション営業本部副本部長、東京支社長 西原口 香織（にしはらぐち かおり）氏、8月2日は、元内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局長 吉川 浩民（よしかわ ひろみ）氏を講師に迎え、延べ101人が受講されました。

8月15日、美郷町公民館にて「美郷町二十歳の集い」を開催いたしました。116人が出席し、記念式典、マジシャンのブラボー中谷氏に

よる記念講演のほか、記念映像の放映を行い、二十歳の節目を祝いました。